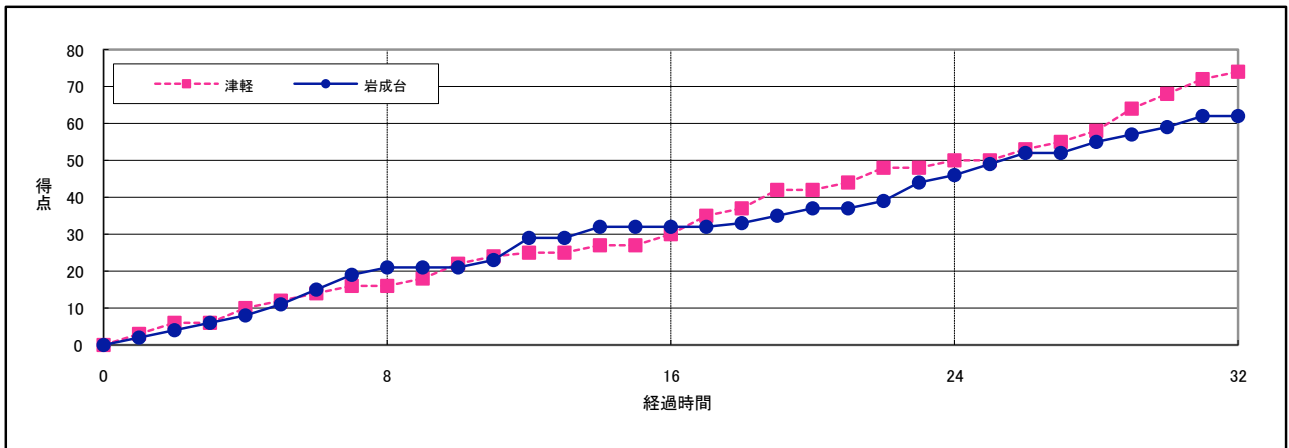


平成21年度全国中学校体育大会
第39回全国中学校バスケットボール大会



試合区分	1日目 男子 Cコート第3試合 予選リーグC																			
日時	8月20日(木)		12:10 ~																	
会場	鹿児島アリーナ																			
結果	津軽 青森	74 ○	<table border="0"> <tr><td>16</td><td>1st</td><td>21</td></tr> <tr><td>14</td><td>2nd</td><td>11</td></tr> <tr><td>20</td><td>3rd</td><td>14</td></tr> <tr><td>24</td><td>4th</td><td>16</td></tr> <tr><td></td><td>OT</td><td></td></tr> </table>	16	1st	21	14	2nd	11	20	3rd	14	24	4th	16		OT		岩成台 愛知	62 ●
16	1st	21																		
14	2nd	11																		
20	3rd	14																		
24	4th	16																		
	OT																			
審判	主審 川島 博之		副審 福島 快顕																	



【個人トータル表】 ×=スターティングメンバー / =出場選手

空欄=出場なし

津軽								
No.	選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則	
4	成田 穂高	×	15	2	4	1	0	
5	野里 惇貴	×	28	6	5	0	0	
6	塩 越 琳	/	6	0	3	0	0	
7	渋谷 貴大	×	8	0	4	0	3	
8	木村 慎之介	×	6	0	3	0	1	
9	中野 宥斗							
10	最上 耕吉	×	11	1	3	2	1	
11	小田 桐 匡志	/	0	0	0	0	0	
12	太田 泰雅							
13	成田 陸							
14	阿保 雄人							
15	神 芳 行							
16	佐藤 浩陽							
17	八木 橋 省也							
18	齊藤 優弥							
監	葛西 孝司							
C	小野 寿昭							
合計			74	9	22	3	5	

岩成台								
No.	選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則	
4	戸田 昂太郎	×	16	2	5	0	2	
5	伊藤 翼	×	5	1	1	0	1	
6	吉田 昇平	×	18	4	3	0	2	
7	堀田 優人	×	11	0	5	1	2	
8	加藤 祥太							
9	井上 修大	×	12	0	5	2	3	
10	西本 祐基							
11	清水 駿之介	/	0	0	0	0	1	
12	野口 裕太郎							
13	井村 直道	/	0	0	0	0	0	
14	畑中 瞭佑							
15	戸田 涼太郎							
16	大西 大地							
17	小木 曾友昭							
18	加藤 樹							
監	原 伸 和							
C	戸田 信雄							
合計			62	7	19	3	11	

3P=3ポイントシュート 2P=2ポイントシュート FT=フリースロー

第1P、津軽はオールコートプレス、岩成台はハーフマンツールから開始する。津軽#5#4が3Pで点数を取ると、岩成台#9が合わせて得点を重ねる。津軽は激しいディフェンスから得点を重ね、開始3分で、津軽10-6岩成台で岩成台がタイムアウト。その後、岩成台#4がドライブや速攻から得点を重ね、津軽16-21岩成台で1P終了。

第2P、津軽は、#7のゴール下や#5のミドルシュートで流れを掴み、開始2分で、津軽22-21岩成台と津軽が逆転する。岩成台はタイムアウトを取り、落ち着きを取り戻す。岩成台#7のオフェンスリバウンドや岩成台#4を中心として得点を重ね、追いつける。津軽も#4を起点に激しいプレスディフェンスから点数を重ね、お互い攻防の展開を繰り返す。津軽30-32岩成台で前半終了。

第3P、津軽は、#4の3Pや#8のドライブで逆転。激しいディフェンスから速攻を決め点差を広げる。岩成台は#4を中心に#7のインサイドプレーで追いかける展開、開始3分、津軽42-33岩成台で岩成台がタイムアウト。津軽は2-3のハーフディフェンスを仕掛ける。岩成台は#7がゴール下、#6の3Pシュートで、6点差まで詰め寄る。岩成台は2-1-2のハーフディフェンス等で、変化をつける激しいディフェンスを展開する。津軽50-46岩成台で3P終了。

第4P、お互いハーフのゾーンディフェンスで始まる。岩成台#6の3Pシュートで1点差に迫る。そこから、お互い点数の取り合いになる。残り4分、津軽58-55岩成台で津軽がリードする。しかし、津軽が激しいリバウンドから津軽#5が、連続3Pを決め点差が開き始める。残り3分で、津軽68-57岩成台で岩成台タイムアウト。岩成台もオールコートでプレッシャーをかけるが、#4を中心に落ち着いたボール運びで対応、津軽74-62岩成台で津軽が勝利した。